



経済産業大臣旗
第43回全日本実業団対抗サイクルロードレース大会
ジャパンサイクルロードレースツアー2009(Jサイクルツアー):第9戦
実業団チームグランプリ2009(Jグランプリ):第17戦
女子サイクルロードレース・ジャパンツアー2009(Jフェミニン):第16戦
大会実施要項

主 旨 自転車競技を愛好する全国の社会人が、それぞれの分野において働きながら日頃鍛錬を重ねた技術と努力を競い合うことにより、体力の向上と健全なる精神の育成を図るとともに自転車競技を通じて自転車産業の発展と地域社会の交流に寄与することを目的とする。

主 催 全日本実業団自転車競技連盟 (財)日本自転車競技連盟
主 管 全日本実業団自転車競技連盟西日本支部
後 援 経済産業省、兵庫県、加東市、加東市教育委員会、(財)兵庫県園芸・公園協会、兵庫県自転車競技連盟、(財)日本自転車普及協会、(財)日本自転車競技会、(社)日本競輪選手会、(財)自転車産業振興協会、(財)JKA、(社)自転車協会

Jサイクルツアー協賛 株式会社シマノ 株式会社パールイズミ プリヂストーンサイクル株式会社 株式会社マトリックス
Jグランプリ協賛 株式会社パールイズミ パナソニックサイクルテック株式会社
Jフェミニン協賛 アメアスポーツ ジャパン株式会社マヴィック事業部 株式会社ジャイアント 株式会社深谷産業
パナソニックサイクルテック株式会社

1 実施期日 平成21年9月5日(土)・6日(日)

2 実施場所 播磨中央公園内特設コース(1周/7.8kmの周回コース)
〒679-0212 兵庫県加東市下滝野1275-8 tel:0795-48-5289(公園管理事務所)
播磨中央公園H・P/ <http://www.hyogo-park.or.jp/harima/index.html>
※コースは公園内の一般遊歩道を利用して行うので、試走の際には歩行者に十分注意すること。
また、**大会当日以外でのコースの試走は禁止する。**
公園管理者より事故等があった場合には大会は中止となる旨通告されているので注意のこと。

3 スケジュール 9月5日(土)

役員集合・受付	10:00	競技本部
役員打合	10:20 ~	競技本部
選手受付	10:40 ~ 11:30	芝生広場受付テント
試走	11:00 ~ 11:50	
BR-1、ER、FR監督会議	11:10 ~ 11:40	芝生広場受付テント
出走サイン	11:00 ~ 11:50	召集テント
ER	12:00 ~ 14:00	
BR-1	14:10 ~ 16:50	
FR	14:11 ~ 15:41	
TR前日受付	15:00 ~ 17:00	芝生広場受付テント
表彰式	17:00 ~	ステージ
TR監督会議	17:20 ~	芝生広場受付テント

9月6日(日)

役員集合	6:50	競技本部
役員打合	7:00 ~	競技本部
TR当日受付	7:00 ~ 7:30	芝生広場受付テント
試走	7:00 ~ 7:40	
出走サイン	7:10 ~ 7:50	召集テント
開会式	7:40 ~	S/F前
TR	8:00 ~ 13:10	
表彰式・閉会式	13:30 ~	ステージ
※学連レース開催	13:20 ~	

※TRクラスの当日受付は原則として行いませんが、やむを得ない理由がある場合、事前申請をしたチームに限り、6日(日)7:00~7:30、芝生広場受付テントにて、受付を行います。

当日受付申請チームは、「チーム名・選手名・カテゴリ・申請理由」を記載の上、メールにて、2日(水)17:00までに連絡をしてください。事務局から返信がない場合、申請受理となりません。

事前申請をせず、当日受付をしたチームはレイトフィーとして1チームにつき、3000円を徴収します。

また、FAX・電話での受付は一切行いませんのでご注意ください。

※出走サインは各カテゴリーのスタート時間10分前までとするので注意すること。

※スタート時間は申し込み人数により後日変更の可能性がある。

※表彰式は各種目終了次第随時(放送に注意)

- 4 競技種目 TR 195.0km(7.8km×25周回)
BR-1 93.6km(7.8km×12周回)
ER 62.4km(7.8km×8周回)
FR 46.8km(7.8km×6周回)
※ERレースは、今大会では200名以上の参加申込みがあった場合、事務局で無作為抽出し、2レースに分けて時間差での出走となる。
変更内容と出走表は、実業団ホームページで発表する。選手やチーム代表者は実業団ホームページの「INFORMATION」欄のチェック、および代表者宛のメールで確認すること。
- 5 参加資格 (1)TRカテゴリは登録全チームに全日本(輪翔旗)ロード出場権を与える。
ただし、JCFルールにより参加者数を制限(200名以内)とするので、申込定員が200名を越えた場合は、下記の条件を満たした選手を優先的に出場を認める。
※数字は優先順位
①東西ロード完走者
②東西ロード出走者で、下記大会の入賞者
・ツールド熊野:総合10位(Jサイクルツアーランキング)
・梶池TT:決勝6位
・富士山HC:6位
・石川ロード:10位
・小川ロード:10位
③小川ロード終了時点で個人ランキング上位者
ただし、個人ランキングが同ポイントの場合は、昨年のBR-1個人ランキング上位者を優先する。
※コンチネンタル登録チームについては1チーム8名までの出走とする。
※定員を越えた場合の連絡は、8月21日以降にHPと各チーム代表者にメールにて、対象外選手の通知するので、必ず確認すること。
(2)BR-1、ERについては、実業団登録者であればカテゴリーに応じてエントリーできる。
(3)女子については都道府県自転車競技連盟、学生自転車競技連盟所属の選手も出場を認める。
女子選手はすべて「Jフェミニン」ランキング制度のもと、対象各レースで個人のランキングを発表する。
(4)学連登録者は実車連へチーム登録を終了した者のみ出場できる。個人としての参加はできない。
(5)全日本実業団自転車競技連盟が特に認めたもの。
- 6 参加条件 (1)参加者は、交通費、宿泊費、飲食費など各自負担とする。
(2)東西の所属区分にかかわらずエントリーできる。
(3)団体対抗戦の参加はつぎの通りとする
①団体戦の順位は4名以上出走したチームの上位3名の個人ポイントの合計で決定する。
②チームは監督1名を定め、監督がチーム責任者の義務を負う。選手が監督を兼任することができる。
③補欠については、Jサイクルツアー2009規則に従う
- 7 表彰 (1)団体対抗戦の部(男子のみ)
①優勝チーム
経済産業大臣賞 大臣旗(持ち回り)及び大臣賞状
全日本実業団自転車競技連盟賞 賞状及びメダル、賞品(連盟規定)
②2位、3位
全日本実業団自転車競技連盟賞 賞状及びメダル、賞品(連盟規定)
(2)個人競技の部
※FRの参加が5名以内の場合は1位のみ表彰(レース成立の場合)、6名以上は3位まで表彰
①優勝者(男子各カテゴリー及び女子)
全日本実業団自転車競技連盟賞 賞状及びメダル、賞品(連盟規定)、
実業団理事長杯(TRのみ)
②2位、3位
全日本実業団自転車競技連盟賞
③4位～6位(男子のみ)
全日本実業団自転車競技連盟賞 賞状、賞品(連盟規定)
④スプリント賞(1位のみ) 賞品
- 8 競技規則 (財)日本自転車競技連盟の2009年度版「競技規則」と大会特別規則により実施する。
- 9 競技方法 (1)マスドスタート方式の個人ロードレースとする。
*** 特別規則:各カテゴリーとも、大会本部付近に関門を設ける。原則として先頭集団通過後5分経過した競技者は失格とし、競技を中止しなければならない。
また、コース上において移動審判から失格を通告することがある。このときも同様に競技を中止しなければならない。**
(2)経済産業大臣旗争奪のTRレースは、団体、個人の合同競技とする。
(3)団体戦の順位は4名以上出走したチームの上位3名の個人ポイントの合計で決定する。
(4)器材の補給はニュートラルサポートカーを連盟で準備する。(但し先頭集団に対応)
チームカーは入れないので、その他の選手は各自で対応のこと。
レース中の器材修理は後続選手の進路を妨げないように、十分に注意し路肩で作業すること。

- (5)TRレースに限り同一チーム内での自転車、車輪の交換は認める(但し、審判への申出が必要)
 (6)飲食料の補給については、原則としてTR並びにBR-1のみ規定の周回数からチームの補給を認める。但し、当日の天候により変更することがある。この決定は監督会議で通告する。
 (7)ゴール通過時間が先頭競技者から5%以上遅れた選手には成績を与えない(完走点はタイムによる)
 (8)フィニッシュラインにスプリントラインを設定する。5周回完了後、上位3名にポイントを与えその合計得点により最多の選手に「スプリント賞」を付与する。ただし最終周回は付与しない。
 ※ポイント合計が同点の場合は各通過順位が良い順に決定し、さらに同率の場合最終通過順で決定する。
 ※スプリントライン通過 1位 3点、2位 2点、3位 1点
 ※対象競技者／各カテゴリーとも完走を条件とする。対象者が未完走の場合繰上げとする。
 ※TR／4回、BR-1／2回、ER・FR／1回
 (9)FRレースはBR-1と時差スタート(1分)で行う。

- 10 機 材 (1)参加者は(財)日本自転車競技連盟公認のヘルメットを着用の事。
 (2)検車は行わないので各自の責任で整備する。
 出走前に規則違反の整備自転車・使用部品、衣服等が競技役員より指摘された場合にはペナルティの対象になるので注意すること。
*** DHバー、スピナッチ等のハンドルエクステンションバーは認めないので注意！**
- 11 注意事項 (1)参加競技者は、必ずJCF選手登録証(ライセンス)持参のこと。忘れた場合は3000円のペナルティを課す。新規登録者は、申請書控え必要。(持参なき場合は出走不可が原則)
 受付時にはライセンスを提出、競技終了後にフレームプレート、計測チップと引き替えにライセンスを返却する。計測チップ等を返却しない場合は実費請求とする。(ボディ布ゼッケンは返却不要)
 ※なお受付時には計測チップ、フレームプレートとボディゼッケン、安全ピン、プログラムを配付する。
 (2)競技中に於ける傷害、疾病については応急処置をとるがそれ以後の処置については本人の責任で行うこと。即ち医師などの治療費は、初診料より本人負担になるので健康保険証を持参すること。
 (3)出走サインは規定時間内に、設置のサインボードに記入のこと。サイン忘れはペナルティとして3000円を徴収するので注意のこと。
 (4)入賞者が表彰式に無断で欠席した場合は、入賞を取消し空位とする。ただし、事前に届け出るか若しくは代理出席の場合は除く。
 (5)異議の申立ては、競技終了後15分以内、成績に関するものは発表後30分以内に、監督(兼任競技者含む)を通じて競技委員長、または審判長まで申し出ること。
 (6)監督会議を実施するので、スケジュールを確認の上該当する会議には必ず出席すること。
 (7)レーススケジュールは変更することがある。
 (8)TRクラスは補給員の人数制限をかける。監督会議で腕章を配布するので、腕章を持ったスタッフのみが補給エリアに立ち入ることが出来る。他のクラスも、腕章配布は行わないが、事故防止のため、補給員以外は補給エリアに立ち入らないこと。また、補給スタッフは出来るだけチームウェア着用のこと。
 危険な行為を発見した場合は、警告の対象とし、今後そのチームに対して補給を認めない場合がある。

- ※ Jサイクルツアー チームへの注意 (1)Jサイクルツアー2009参加チームには、今レース受付時に貸与する「フレームプレートゼッケン(1枚)」と「ボディゼッケン(2枚)」を、必ず対象レース時に着用し、レース後は各自管理すること。
 チーム単位でゼッケン・プレートを配布するのでチーム代表者は責任をもって管理すること。
 ※Jサイクルツアー2009参加者は年間固定ゼッケンとなるので、各大会忘れずに持参すること。
 忘れた場合は5000円のペナルティを課し、再発行となる。
 (2)大会エントリー数内での、TR登録選手の交代を認める。
 ただし、監督会議までに申しない場合には、認めない。

- 12 実業団ポイント 本大会は「ランクA」の実業団ポイントを付与する。

- 13 参加料 男子 各カテゴリー 1名 5000円(保険料含む)
 実車連登録女子 1名 2000円(保険料含む)
 実車連未登録女子選手 1名 3000円(保険料含む)
 ※参加料は如何なる理由があっても返却しないので注意すること！

- 14 参加申込方法 実業団HP(ホームページ)の下記アドレスよりログインし、「レース申込システム」で申込みをすること。
アドレス <http://www.jbcf-net.org/>
*** 必ず実業団HPからログインした申込システムでおこなうこと！！**
 基本的には、この方法以外の申込みは受け付けません。

- * 送金先 実業団レース参加料をチーム単位で取りまとめ、郵便振込で大会締切日必着で送金すること。

※参加料振込口座

口座番号 00150-7-729977

加入者名 全日本実業団自転車競技連盟

通信欄に「チーム名と申込レース名・男女別の参加人数」を必ず記入すること！

- 15 参加申込み
締切り日 **平成21年8月20日(木)**
※締切り日厳守。今年度より締切日を守らないチームは一切エントリーを受け付けない
※レース参加料はいかなる事由があってもエントリー後は返金しない
 ※出張・WEBの不具合などでエントリーが間に合わないことが事前に分かっている場合、
 電話・メールまたFAXで速やかに事務局まで連絡をして下さい。
 締め切り期限内であれば、対応します。
- 16 レースに関する
問い合わせ先 全日本実業団自転車競技連盟 本部事務局
 ・メールでのお問い合わせ info@jbcf-net.org
 ・電話のお問い合わせ 03-3588-1755
 ※電話による問い合わせは月曜日～金曜日の9:00～17:00までとします。
 さらに、レース開催準備などで事務局が留守の場合もありますので、特にお申し込みに関する問い合わせは、締切り日前の余裕のある日程でご連絡下さい。
- 17 宿 泊 ※宿泊の手続きは各自でおこなうこと。
- 18 会場案内 中国自動車道利用は、滝野社インターチェンジから西へ約3km。
 JR加古川線利用は「滝野駅」下車、約2km。
 神姫バス利用は、JR三宮駅から西脇行特急バス約88分、滝野町農協前下車、約2km。
 神戸電鉄栗生駅でJR加古川線に乗り換え滝野駅下車。約2km。

